

もっと知りたい

武者小路実篤

どんな人?

さね あつ
実篤さんは

メッセージ編

さねあつ
実篤さんは、どんなことを^{つた}伝えたかったのかな？
あなたの考えを書いてみよう！



きみはきみ われはわれなり
されどなかよき



野菜図「君は君…」 1960—65年

記念館の学芸員はこう考えました…

一人一人ちがってあたりまえ。でも、仲よくできたらいいね。

記念館の学芸員はこう考えました…

これが自分の進む道、そう感じたら、その道を進もう！
目標を見失わないように、一步一步ふみしめながら。



このみちより われをいかすみちなし
このみちをあるく

「この道」 1960—65年

ひまわりをよびよる



バラ「共に咲く喜び」 1960—65年

記念館の学芸員はこう考えました…
みんなのびのび 夢がかなうとうれしいね。

この言葉は、絵を描くことが苦手だった実篤さんが、毎日毎日描いているうちに、自分には無理と思っていた線が、自然と引けるようになっていたという体験から生まれた言葉です。実篤さんの言う「勉強」とは、学校の勉強の意味ではありません。「努力」に近い意味で使われています。



「愛用の机」 1969年

べんぎょうべんぎょうべんぎょう
べんぎょうのみ よくきせきをうむ

ともだち
友達や家族はどう考えるかな？
聞いてみよう！

